

四日市市政記者クラブ各位

令和7年10月〇〇日四日市市記者発表資料	
問い合わせ先	
四日市市立富洲原中学校	
担当者	
電話	059-365-4158
Eメール	

北海道教育大学と北海道新聞の連携による授業実施 ～中学3年生が新聞記事を通してメディア・リテラシーを学ぶ～

記

1. 開催日時

- ① 第1時 令和7年12月11日（木） A組 10:40～11:25・B組 11:35～12:20
- ② 第2時 令和7年12月12日（金） A組 13:30～14:15・B組 14:25～15:10

※3年A組と3年B組の授業内容は同じです。

2. 開催場所 四日市市立富洲原中学校 1階 3年生各教室 (四日市市天カ須賀5丁目3-10)

3. 取り組み概要

多様な情報があふれる現代社会において、正確に情報を読み取り、主体的に判断する力＝メディア・リテラシーの育成が求められています。

今回、北海道教育大学教育学部函館校講師の野寄雄太先生が開発した授業をもとに、北海道新聞社との連携により実施します。

第1時では、新聞記事「冷房なし 耐える困窮者＊保護世帯 購入支援拡充が急務」（北海道新聞社提供）を教材として取り上げ、報道の視点や社会問題の背景について考察します。

第2時では、同記事を取材・執筆した記者とオンラインでつなぎ、取材の意図や報道のあり方について学びます。生徒は、実際の報道現場からメディアの役割や情報との向き合い方を考えます。

4. 参加者 富洲原中学校3年生64人、社会科担当教員

5. 趣 旨

本校では、四日市市が掲げる「よりよい未来社会を創造する力」の育成を柱としたSDGsの理念に基づくESD（持続可能な開発のための教育）に取り組んでいます。

今回の授業は、社会心理学のメディア・フレーミング研究と、NIE（Newspaper in Education：新聞活用教育）の研究を融合して開発されたものです。

この授業を通して、生徒がメディアの情報をどのように受け取り、どのように発信するかを考え、社会の一員として主体的に行動できる市民の育成をめざします。

以上